



愛媛医療学院

〔所在地〕 〒792 愛媛県新居浜市北新町1-5

〔電話〕 0897-33-1818

〔学科〕 理学療法学科

〔募集人員〕 20名〔倍率〕 3.5倍

〔修業年限〕 3年(昼間)

教育方針

本学院は四国愛媛県の東方、その昔別子銅山で栄え現
在も市民の大半が重化学工業に係わりを持つ工業都市新
居浜市に昭和54年4月開設された。瀬戸内海に面して
いるため温暖な気候に恵まれ、第1期・2期生ともに中
国・四国・九州出身者が大部分を占め、全学生の3分の
2が寮生活を送りながら、講義・実習・スポーツ・社会
活動に励んでいる。当学院は学院長以下教員全体が自由
な校風を重んじ、入学時より「良い医療技術者とは？」
という質問を学生1人1人にぶつけ、考え続けさせてい
る。この問いについて考えをめぐらす時、学生は何に関
心を持てば良いか、どのような事を学べば良いかという
事に徐々に気づき、この事が学習に対するモチベーション

ョンにつながると考えている。また、PT 養成の3本柱
である「知識」・「技術」・「態度」のいずれにも片寄らな
いよう授業計画・実習内容・学院行事・学生指導などに
教員は心を砕いている。これら3つの内、「知識」・「技
術」はある程度伝達可能なものであるが、それらを学生
にそのまま鵜呑みにさせるのではなく、常に「何故そのよ
うになるのか」という疑問を抱かせるよう授業する事を
基本方針としている。教育側が最も頭を悩ます3つ目の
「態度」については、学内での人間関係・実習における
指導者や患者との係わりを大切にするのはもちろんの
事、学内だけの閉鎖的な生活でなく努めてあらゆる形で
積極的に社会参加するよう勧めている。

卒業後は臨床・研究・教育の場へとそれぞれの適性を
生かして進んで行くだらうが、どのような場で働くにし
ろPTを目指した時の気持ちを決して忘れず、「良い
PTとは？」ということを常に問い続けてほしいと願っ
ている。

(理学療法士 内田麻里子)

国立善通寺病院附属リハビリテーション学院

〔所在地〕 〒765 香川県善通寺市善通寺町680-2

〔電話〕 08776 (2) 2211 (代)

〔学科〕 理学療法学科・作業療法学科

〔募集人員〕 各科20名

〔修業年限〕 3カ年(昼間)

〔学生数〕 60名(昭和55年現在)

〔入試倍率〕 理学療法学科、約7倍

作業療法学科、約3倍(昭和55年度)

沿革

当学院は、讃岐平野のはば中央に位置し、四国の玄関
高松より電車で約40分程の所にある。学院は、母体で
ある国立善通寺病院の敷地内に、同じく附属の看護学校
に並んで、昭和54年4月に設立された。学院からは四
国霊場八十八カ所中、75番札所でもある善通寺の五重の
塔を望むことができ、非常に温和な気候と、静かな環境

に恵まれ、勉学には最も適した場所と云える。

教育目標

当学院は、設立後まだ2年足らずという事で、すべて
において今後の課題という訳であり、カリキュラムにつ
いても、他校と比べ特に目新しい科目を組み込んでいる
訳ではない。ただ、将来医学的リハビリテーション・チ
ームとしての一翼を担うPT・OTとして高度な技術
と、深い知識を身につける事は当然であるが、学術的な
テクニシャンを育てる事ではない。3年間の詰め込み教
育という、リハ学院の現状において、ともすれば忘れが
ちになりそうな、「社会の中の1個人」といった全人間
的教育を目指してゆきたいと考えている。こうした方針
の基に授業、あるいは課外活動において、学生をはじめ
職員共に、努力している今日である。

(理学療法学科 清水光芳)